

--

～ 近畿地方 ～

1 (近畿地方の自然環境) 次の文中の〔 〕から最も適当な語句を選んで答えなさい。

- (1) 若狭湾や志摩半島の海岸線には、〔砂浜海岸 リアス海岸〕が見られる。
- (2) 近畿地方の北部は、冬は〔南東 北西〕の季節風の影響で雪が多い。
- (3) 中央部は降水量が少なく、播磨平野や奈良盆地には〔ビニールハウス ため池〕が多く見られる。

1 (各4点×3)

(1)	
(2)	
(3)	

2 (琵琶湖の水が支える京阪神大都市圏) 次の文中の〔 〕にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) 京都・大阪・神戸を中心に広がる大都市圏を〔 〕大都市圏という。
- (2) 大都市の郊外に計画的につくられた新しい市街地を〔 〕という。
- (3) 琵琶湖では、かつて、プランクトンが大量発生し、水が赤色に変わる現象がおこった。これを〔 〕という。
- (4) 〔 〕市は、江戸時代に米や特産物が集まる商業の中心地となり、現在は近畿地方の経済・文化の中心地となっている。

2 (各3点×4)

(1)	大都市圏
(2)	
(3)	
(4)	市

3 (阪神工業地帯と環境問題への取り組み) 次の文中の〔 〕にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) 阪神工業地帯では、かつて地下水を工業用水としてくみ上げたことで〔 〕が発生し、深刻な問題になった。
- (2) 阪神工業地帯の新しい工場では、工業用水を〔 〕(再利用)したり、電力を太陽光で発電したりするなどの環境対策を行っている。
- (3) 内陸部の東大阪市や八尾市などには、〔 〕企業の工場が多い。

3 (各3点×3)

(1)	
(2)	
(3)	企業

4 (古都京都・奈良と歴史的景観の保全) 次の問いに答えなさい。

- (1) 710年に現在の奈良市に置かれた都を何というか。
- (2) 京都や奈良のように、都が置かれ、長い間、政治・文化の中心であった都市を何というか。

4 (各4点×2)

(1)	
(2)	

5 (環境に配慮した林業と漁業) 次の文中の〔 〕から最も適当な語句を選んで答えなさい。

- (1) 紀伊山地では、「〔北山 吉野〕すぎ」や「尾鷲ひのき」とよばれる良質の樹木が育つ。
- (2) 森林には二酸化炭素を吸収し、〔砂漠化 地球温暖化〕を防ぐはたらきがある。
- (3) 英虞湾は、〔真珠 ほたて貝〕やのりの養殖がさかんである。

5 (各3点×3)

(1)	すぎ
(2)	
(3)	

～ 中部地方 ～

1 〈中部地方の自然環境〉 次の問いに答えなさい。

- (1) 中部地方をさらに地域区分したとき、次の①～③の地域をそれぞれ何というか。
- ① 中央部にある地域
 - ② 日本海に面した地域
 - ③ 太平洋に面した地域

1 (各3点×3)

	①
(1)	②
	③

2 〈中京工業地帯の発展と名古屋大都市圏〉 次の文中の〔 〕から最も適当な語句を選んで答えなさい。

- (1) 名古屋市、四日市市、豊田市などを中心に広がる工業地帯を〔中部 中京〕工業地帯という。
- (2) 豊田市を中心とした地域では、〔自動車 楽器〕を生産する工業がさかんである。
- (3) 豊田市は、かつて〔印刷業 繊維工業〕がさかんだった。

2 (各4点×3)

(1)	工業地帯
(2)	
(3)	

3 〈東海で発達するさまざまな産業〉 次の文中の□□□□にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) □□□□県1県で、東海工業地域を形成している。
- (2) 都市の市場向けに、野菜・果樹・花などを栽培する農業を□□□□という。
- (3) (2)のうち、温室やビニールハウスなどを使って行う農業を□□□□という。
- (4) 静岡県□□□□港は、遠洋漁業の基地として栄えている。

3 (各3点×4)

(1)	県
(2)	
(3)	
(4)	港

4 〈内陸にある中央高地の産業の移り変わり〉 次の文中の□□□□①～③にあてはまる語句をあとの〔 〕からそれぞれ選んで答えなさい。

- (1) 長野県の諏訪盆地では、かつては□□□□①がさかんであったが、のちに時計などをつくる□□□□②が発達し、近年では電子部品などを生産する□□□□③が進出している。
- 〔 製鉄業 精密機械工業 製糸業 電気機械工業 〕

4 (各3点×3)

	①
(1)	②
	③

5 〈雪を生かした北陸の産業〉 次の問いに答えなさい。

- (1) 産地や品種を登録した米を何というか。
- (2) 昔から伝わる技術や地元産の原材料などを生かして、地域と密接に結びついてきた産業を何というか。

5 (各4点×2)

(1)	
(2)	

～ 関東地方 ～

1 〈関東地方の自然環境〉 次の文中の□□□□にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) 関東地方に広がる、日本最大の平野を□□□□平野という。
- (2) 関東地方を流れる、流域面積が日本最大の川を□□□□川という。
- (3) 東京の中心部などで発生する、気温が周辺地域よりも高くなる現象を□□□□という。

1 (各3点×3)

(1)	平野
(2)	川
(3)	

2 〈多くの人が集まる首都、東京〉 次の問いに答えなさい。

- (1) 政治・経済の中心となる東京の千代田区・港区・中央区などの地区を何というか。
- (2) 新宿・渋谷・池袋など、(1)に次ぐ機能をもつ地区を何というか。

2 (各4点×2)

(1)	
(2)	

3 〈東京大都市圏の過密問題とその対策〉 次の文中の□□□□にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) 人口が過度に集中し、都市問題を引きおこす現象を□□□□という。
- (2) それまであった建物や工場などを取りこわし、新しい町をつくることを□□□□という。
- (3) 横浜・川崎・さいたまなど、政令で定められた人口50万以上の大都市を□□□□という。

3 (各4点×3)

(1)	
(2)	
(3)	

4 〈人口の集中と第3次産業の発達〉 次の文中の□□□□にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) 東京大都市圏には、東京ディズニーリゾートなどの□□□□が多い。
- (2) 市川市などの東京湾岸や相模原市などの高速道路沿いには、国内外の物資を扱う□□□□が集まっている。

4 (各3点×2)

(1)	
(2)	

5 〈臨海部から内陸部へ移りゆく工場〉 次の問いに答えなさい。

- (1) 千葉県の臨海部の、石油化学工業が特にさかんな工業地域を何というか。
- (2) 栃木県・群馬県・茨城県などの高速道路沿いを中心に広がる工業地域を何というか。

5 (各3点×2)

(1)	工業地域
(2)	工業地域

6 〈大都市周辺の農業と山間部の過疎問題〉 次の文中の□□□□にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) 山間部などで人口が減少し、社会生活が困難になる現象を□□□□という。
- (2) 都市部以外の出身者が、都市部に移住し、出身地などに戻ることを□□□□という。
- (3) 都市部の出身者が、都市部以外の地域に移り住むことを□□□□という。

6 (各3点×3)

(1)	
(2)	
(3)	

～ 東北地方 ～

1 〈東北地方の自然環境〉 次の文中の[]にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) []川は、山形県南部から流れて山形盆地などを通り、日本海にそそぐ。
- (2) (1)の川の下流部に広がる[]平野は、稲作がさかんである。
- (3) 青森県と秋田県の県境には、世界遺産に登録された[]山地がある。
- (4) 東北地方の日本海側は、冬に北西から吹く[]の影響で雪が多い。

1 (各3点×4)

(1)	川
(2)	平野
(3)	山地
(4)	

2 〈伝統行事と生活・文化の変化〉 次の問いに答えなさい。

- (1) 米の豊作への願いをこめて行われる秋田市の祭りを何というか。
- (2) 重要な観光資源にもなっている青森市の祭りを何というか。
- (3) 青森と東京を結ぶ新幹線を何というか。

2 (各3点×3)

(1)	
(2)	
(3)	

3 〈稲作と畑作に対する人々の工夫や努力〉 次の問いに答えなさい。

- (1) 初夏に東北地方の太平洋側に吹く冷たい北東風を何というか。
- (2) 1970年ごろから政府が行ってきた、米の生産量を減らす政策を何というか。
- (3) 山形県の「はえぬき」や秋田県の「あきたこまち」のように、産地や品種を登録した米を何というか。

3 (各3点×3)

(1)	
(2)	
(3)	

4 〈果樹栽培と水産業における人々の工夫や努力〉 次の文中の[]にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) 山形県で栽培されている[]の生産量は、山形県が全国の70%以上を占めている。
- (2) 三陸海岸の沖合には、暖流の黒潮と寒流の親潮が出会う好漁場となっている。このような場所を[]という。
- (3) 魚や貝を、いけすなどで人工的に大きくなるまで育てる漁業を[]という。

4 (各4点×3)

(1)	
(2)	
(3)	

5 〈工業の発展と人々の生活の変化〉 次の問いに答えなさい。

- (1) 青森県弘前市で古くから生産されている漆器を何というか。
- (2) 岩手県盛岡市の伝統的工芸品となっている鉄器を何というか。

5 (各4点×2)

(1)	
(2)	

～ 北海道地方 ～

1 〈北海道地方の自然環境〉 次の文中の〔 〕から最も適当な語句や数字を選んで答えなさい。

- (1) 北海道の面積は、日本の国土面積の約〔 3 5〕分の1を占めている。
- (2) 北海道の南部を南北に連なる険しい山脈は〔飛騨山脈 日高山脈〕である。
- (3) 北海道の西部を中心に広がり、北海道の稲作の中心となっている平野は、〔庄内平野 石狩平野〕である。
- (4) 北海道が属する気候帯は、〔亜寒帯(冷帯) 寒帯〕である。
- (5) 北海道のオホーツク海沿岸には、冬の間、〔氷河 流氷〕がおし寄せる。

2 〈雪と共にある北海道の人々の生活〉 次の問いに答えなさい。

- (1) 雪冷房システムなど、雪を生活に役立てるために利用することを何というか。

3 〈厳しい自然環境を克服してきた稲作〉 次の文中の〔 〕にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) 古くから北海道に住み、独自の文化をもつ人々を〔 〕の人々とよぶ。
- (2) 明治時代に、北海道を開発するために設置された役所を〔 〕という。
- (3) 明治時代に、北海道の開拓と北方の警備のために送り出された人々を〔 〕という。
- (4) 減反政策に対応するため、田を畑にかえて別の作物をつくることを〔 〕という。

4 〈自然の恵みを生かす畑作や酪農、漁業〉 次の文中の〔 〕にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) 北見盆地や〔 〕平野は、北海道を代表する畑作地帯である。
- (2) 北海道の多くの農家は、地力の低下を防ぐため、年ごとに栽培する作物をかえる〔 〕を行っている。
- (3) 北海道の東部に広がる〔 〕台地は、耕地に適さないため、酪農の中心地として発展してきた。
- (4) 1970年代以降、北海道では、ほたての稚貝を育てて海へ放流する〔 〕などの育てる漁業がさかんに行われている。

5 〈北国の自然を生かした観光業〉 次の問いに答えなさい。

- (1) 知床五湖周辺では、世界遺産に登録された貴重な生態系を守るため、生態系の保全と観光の両立をはかる取り組みが進められている。これを何というか。

1 (各3点×5)

(1)	分の1
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	

2 (3点)

(1)	
-----	--

3 (各3点×4)

(1)	の人々
(2)	
(3)	
(4)	

4 (各4点×4)

(1)	平野
(2)	
(3)	台地
(4)	

5 (4点)

(1)	
-----	--